

(特活) 関西国際交流団体協議会 BOPビジネス・ワークショップ
「日本発BOPビジネスの可能性と課題」
～NGOと企業のパートナーシップによる共創アプローチ～

(特活) 関西国際交流団体協議会は、貧困削減に寄与するビジネスモデルとして注目されるBOP (Base of the Pyramid) ビジネスのワークショップを大阪で開催します。

日本では、2008年からBOPビジネスへの関心が高まり、経済産業省や外務省が本格的な取り組みを開始。企業が利益をあげると同時に、貧困削減や開発途上国の抱える社会的課題の解決に寄与するビジネスモデルが注目され、2009年は、いわば日本の「BOPビジネス元年」とも呼ばれるようになりました。そうした背景もあり、世界の貧困削減に向けて、国際機関やODA、NGOと企業との連携がますます求められています。しかし、関西では、国際協力の分野における企業とNGOの連携では、本格的にパートナーシップを組むケースはまだ少なく、BOPビジネスにおいても、十分な意見交換や理解が不足したまま実態が進んでいる状況もみられます。

今回のワークショップでは、BOPビジネスの本質や特徴など、押さえておくべき基本的かつ重要なポイントについてワークショップとパネルディスカッションを通して理解を深め、NGOと企業の連携促進につなげることを目的とします。関西で開催される機会がほとんどなかったプログラムです。なお、懇親会からの参加も可能です。本分野のキーパーソンが集まる本プログラムに、ぜひ、ご参加ください。

◆ 講 師 菅原秀幸さん 北海学園大学大学院経営学研究科・経営学部教授
小田兼利さん 日本ポリグル株式会社代表取締役会長
山上正道さん (特活) AMDA社会開発機構国内連携事業部チーム長

◆ 日 時 2010年10月6日(水) 15時～18時30分
終了後に懇親会を開催 19時～21時(会場=あわや食堂 pia NPO隣り)
※懇親会(世界から貧困をなくす居酒屋懇親会)からの参加も可能です

◆ 会 場 pia NPO 6階601会議室 <http://pianpo.com/acces02.html>
(大阪市港区築港2-8-24 大阪市営地下鉄中央線「大阪港」駅下車4番出口から西へ200m)

◆ 対 象 NGOスタッフ、企業のCSR/社会貢献担当者、学生・研究者など、BOPビジネス、NGOと企業の連携・協働に関心のある人

◆ 定 員 40人

◆ 参加費 ワークショップ：一般1,500円、当協議会会員・学生1,000円(資料代込)
懇親会：一般3,000円、学生2,000円、エグゼクティブ4,000円

◆ 内 容 <前半> BOPビジネス基礎講座 講師：菅原秀幸さん
<後半> パネルディスカッション
「BOPビジネスの可能性とNGOとのパートナーシップについて」
<懇親会> 世界から貧困をなくす居酒屋懇親会

◆ 主 催 (特活) 関西国際交流団体協議会

◆ 申込・連絡先



特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会(担当=河合、前田)
〒552-0021 大阪市港区築港2丁目8-24 pia NPO 2階
TEL:06-4395-1124 FAX:06-4395-1125

菅原秀幸さんプロフィール

1993年早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程修了、97年国際交流基金フェロー、米国ワシントン州立大学ビジネス・スクール客員研究員、98年英国レディング大学経済学部客員研究員、99年早稲田大学産業経営研究所特別研究員、03年米国ワシントン大学ジャクソン・スクール客員研究員、04年杏林大学総合政策学部助教授（国際投資論）を経て、2006年から現職。現在の研究テーマは「日本企業によるBOPビジネスの可能性と課題」「貧困削減に貢献する多国籍企業の新しい役割と戦略」「多国籍企業とNGOの協働関係についての実証的研究」など。

参加申込用紙

お名前		
ご所属	団体名	
	部署	
	役職	
	連絡先	電子メール： ファックス： 電話：
懇親会の出欠	出席	欠席
特記事項		

pia NPO 周辺図



※大阪港駅の4番出口を出て西へ200m(徒歩4分)

【会場案内図】

pia NPO (ぴあえぬぴーおー)
 大阪市港区築港2-8-24
 (地下鉄中央線大阪港駅4番出口西へ200m
 本町から15分、梅田、難波から30分)
 電話 06-4395-1123 FAX 06-4395-1125